

広報とめ  
トゥー・ミー

# To Me

10

Oct 2021  
Vol.317



登米市オリパラ機運醸成  
ポーランドボートチームオンライン交流会  
主催：登米市、登米市教育委員会、登米市オリンピック委員会  
主管：登米市東京オリンピック競技大会等事前合宿支援事業実行委員

【ときめき人】

芳賀燦人さん

【特集】

夏に挑む

【今月の表紙】

佐沼中オンライン交流会

(関連記事 11 ページ)



# 夏に挑む

この夏、全国の舞台で活躍した登米市の小中高生たち  
彼らの夏の挑戦に迫る

写真左から、伊澤、羽生、伊藤、千葉



## 登米高カヌー部

### 全国高校総合体育大会 カヌースプリント

フォア200<sup>米</sup>、500<sup>米</sup>、準決勝進出 伊澤朋花、羽生多真美、伊藤美空、千葉美涼  
ペア200<sup>米</sup>、500<sup>米</sup>準決勝進出 伊澤朋花、伊藤美空

## 「学年を越えて結んだ絆」

「下級生が学年差を埋めるくらいたくさん努力してくれ。楽しい高校生活を送らせてくれてありがとうと伝えたい」と、女子部員唯一の3年生である伊澤が話す。

登米高では毎年、県大会の約1カ月前に部内で実施する

タイムトライアルで出場選手を決める。タイムトライアルの結果、昨年も部の代表として出場した伊澤とのペアに伊藤が、二人に加えフォアには羽生、千葉の出場が決まった。メンバーが決まると早速、艇を効率良く進める上で重要な足に力を入れるタイミングやパドルを入水するタイミングを確認し合う。伊澤は「チームのコミュニケーションを何より大切にしたい」と、練習の都度、良かった点と悪かった点について一人ずつ言い合うことをチームの決め事にした。

初めは動きがばらばらで艇のバランスが取れなかったが、県大会直前には「インターハイに行く自信はあった」と、言い切るほどに改善された。

一度のレースでインターハイ出場が決まる県大会。ペアでは序盤、石巻商業高と競り姿勢越しに涙をぬぐう仕事を見せた。その姿を見たメンバーは「伊澤のためにも頑張ろう」と気合を入れ直す。

レースが始まり、強豪校が次々とスタートダッシュを決めると、気合が焦りに変わった。バランスが悪くなっているのを感じた伊澤が「ゆっく」と叫ぶ。バランスを取り直し、なんとか5位で準決勝へ

進出。準決勝では、予選の反省点を生かしたスムーズなスタートを皮切りに「一番良い漕ぎができた」と、チームのベストタイムを記録。強豪ひしめく全国の壁は厚く、決勝進出は逃したものの、「満足いく

ながらも、何度も練習した終盤にピッチを上げるレース展開が成功し、1位でゴールラインを通過。フォアでは、パドルや体の使い方、反省点は残ったものの地方で勝利、最終1位で、ペアに続くインターハイ出場を決めた。

県大会後、さらなるレベルアップを目指し、山形県で強豪・谷地高と一週間の合宿に励む。朝6時から夕方まで、今まで経験したことのない練習量に「正直かなりきつかった」とメンバーが苦笑いを浮かべた。そんな中、部員の背中を押したのは、普段の練習でも毎日聞いた「出来るよ」「大丈夫、大丈夫」と励ます伊澤の声。「その言葉にメンバーが何度も助けられた」と伊澤が笑みを浮かべる。

インターハイ前日、登米高カヌー部がのちに出場を予定していた他大会の中止が決まり、3年の伊澤にとっては急遽、このインターハイが高校最後のレースとなった。翌日、動揺を隠しながら、いつも通り「出来るよ」と明るくメンバーに声を掛ける伊澤。艇の一番前に乗った伊澤が、後ろ

レースができた」と、伊澤は晴れやかな表情で振り返った。翌日、ペアに出場した伊澤、伊藤は悪天候の中でも気持ちを崩さず準決勝まで進出。フォアと同様、決勝へは残れなかったがレース終了後、艇を片付ける際、伊澤は「ありがとう」と頬を濡らしながら、メンバーに感謝を伝えた。

「自分が達成できなかった決勝の舞台に行ってほしい」と後輩にエールを送る伊澤。3年生は引退するが、インターハイメンバー3人が残る登米高カヌー部。再び全国の舞台で躍動すべく、新たなスタートを切る。

## 県中総体結果

令和3年7月21〜26日  
(上位入賞者)

- 陸上
  - 棒高跳び▼男子①藤原涼真(佐沼)⑥門脇聖也(米山)青(佐沼)⑥門脇聖也(米山)
  - 800<sup>米</sup>▼男子②及川直(中田)⑦渡邊留唯(南方)
  - 四種競技▼男子②加藤寿騎(米山)④千葉遼(南方)⑦榊原京太郎(南方)

- 3000<sup>米</sup>▼男子③内海温琉(中田)⑦東北大会
- 走り高跳び▼男子⑦佐野圭太郎(新田)
- 1年1500<sup>米</sup>⑧新田満叶(新田)
- ソフトボール
  - ▼男子①佐沼(東北大会)
  - ▼ソフトテニス
    - ▼女子③東和
    - ▼男子団体①中田(東北大会)

- バドミントン
  - ▼男子団体「準々決勝進出」東和
  - ▼男子シングルス「準々決勝進出」舟嶋嶺(東和)佐藤駿矢(佐沼)
  - ▼男子ダブルス「準々決勝進出」千葉颯翔・佐藤朔(東和)
  - ▼女子ダブルス「準々決勝進出」木村莉緒・佐藤遙日(登米)
- 柔道
  - ▼男子団体③豊里
  - ▼男子90<sup>kg</sup>超級②中澤正晴(豊里)④東北大会

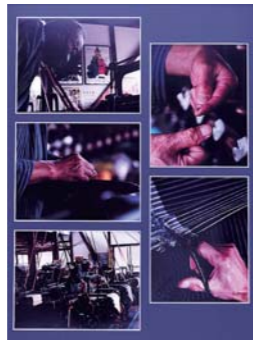
- ▼男子50<sup>kg</sup>級③浅野誠太(豊里)
- ▼女子団体「準々決勝進出」南方
- 相撲
  - ▼団体②豊里(東北大会)④米山(東北大会)
  - ▼学年別(2年)①武山吏琥(豊里)②永谷海翔(豊里)④千葉優弥(佐沼)⑤千葉
  - ▼学年別(1年)④石川凛大(米山)⑤石崎羽琉(米山)⑥猪股煌亮(米山)

## 東北中学校 体育大会結果

- 陸上
  - 棒高跳び▼男子④藤原涼真(佐沼)
  - 四種競技▼男子⑦加藤寿騎(米山)
- 卓球
  - ▼男子個人③阿部鴻憲(中田)⑤全国大会
- 相撲
  - ▼個人⑤武山吏琥(豊里)



迫桜高2年（石越町・長根）  
小野寺 あゆみ



出展作品：「時を織る」

全国高校総合文化祭  
写真部門 出展

## 「臨場感を生かして」

小野寺は、愛猫を撮影するため、中学1年のときにデジカメを買ってもらったことがカメラとの出会い。

今回の作品では、「身近なモノを作る過程を撮影したかった」と、職人をテーマに掲げた。顧問の菊池純先生に地元の職人を紹介してもらい、実際に作業している風景を撮影させてもらった。さまざまな角度から撮影を重ね、学校に戻ってから印刷してみる。「手元のアップだけでなく、全体の写真も組み込むことで作業場の雰囲気を伝えたかった」と、組み写真にして臨場感が出るように工夫。何通りも試行錯誤を繰り返しながら組み合わせを試していく。職人ならではの眼光鋭い表情が小野寺の作品をより引き立てた。完成した作品は、宮城県総合文化祭で銀賞を受賞し、全国へと推薦。全国での入賞とはならなかったが、小野寺は「きれいに撮るだけでなく、写真自体に意味を持たせられるようにしたい」と前を向く。次の全国での入賞を視野に、今日もシャッターを切り続ける。



出展作品：「呼吸」

## 夏に挑む Zoom Up Tome 2021 Special

### 「この場所とともに」

高校で初めて美術部に入部した大山。1年生の時に高校近くの八百屋を細かく繊細に表現した作品が県高校美術展で優秀賞に選ばれ、緻密な作品を描くことに楽しさを覚えた。

総文祭に出展する題材を探しに市内のさまざまなところを歩き回るも、なかなか決まらない。顧問の阿部和弘先生に相談すると「身近にあるもので自分が良いなと思うものは何かないか」と言葉が返ってきた。周りを見渡すと、思い出の詰まった美術室が広がっていた。「ここをテーマに作品を描いてみよう」。締め切りまでは3カ月あったものの、細かな部分を含めた表現力が持ち味の大山の作品は時間を要する。1日8時間キャンパスに向かう日もありながら最後まで手を抜かず、納得いく作品が完成。県代表として全国へ推薦された。阿部先生は「色合いがきれいで温かみのある大山君らしい作品」と、笑みを浮かべながら称えた。「将来は、空間デザインに関する仕事がしたい」と話す大山。美術部で磨いた感性は今後も生き続ける。

全国高校総合文化祭  
美術・工芸部門 出展



佐沼高3年  
大山 翔太



出展作品：「さこう美術室」

## 「自然と魅する」

全国総合文化祭写真部門  
優秀賞  
迫桜高2年（石越町・第四）

## 工藤 花奈 KUDO Hana

石越中ではソフトテニス部に所属していた工藤。高校入学後、学校パンフレットに掲載されていた写真部OBの作品が目にとまった。もともと空や花など、自然の写真をスマホで撮影することが好きだった工藤は、きれいな作品に憧れて写真部への入部を決めた。

迫桜高写真部の活動は想像していたよりも忙しく、学校内外を毎日歩き回って撮影するほか、部員同士でお互いの写真を評価し合ったり市内の商店街と協力してポストカードの製作に取り組んだりすることもあった。全国総合文化祭（以下、総文祭）に出場するには、宮城県総合文化祭での入賞が絶対条件。人や影を題材にした作品に挑戦してみるも、いまいちピンとこない。

締め切りが近づくと、今まで一番多く撮影した「自然」に目を向けてみた。工藤が愛用するカメラは、ニコンの「D5600」。いろいろと調べた中で、自然を撮影したときの雰囲気が、工藤のイメージに最も近かった。きれいな色が写真に映えるのではと考え、花を題材に決めたものの、それだけでは物足りない。花の美しさと併せ、尊さも表現で

きないかと思いついたのが、もう一つ、自然のものである水との組み合わせ。大きな水槽にバラの花を沈めてみると、ゆっくりと気泡が現れた。これだ。普段目には見えない呼吸を表現することに成功した。真上から何度かシャッターを切る。途中、色のバランスやカメラの設定を調整しながら、納得いくまで撮影を繰り返した。

「全国に出場出来たらうれしい」と出品した作品は、その目標を大きく飛び越え、全国6位に当たる優秀賞を獲得。審査員からは「将来を期待している。写真家は目指さないのですか」とも声を掛けられた。和歌山県の会場で入賞を目にした工藤は「うれしいよりも驚きが大きかった」と、当時の心境をはにかみながら語った。

現在は、次回の総文祭に向けて、部の仲間と協力しながら新しい作品の制作へ取り掛かっている。全国での実績を手にしてもなお、「さまざまな構図にチャレンジして技術を上げ、もっと上を目指したい」と、冷静に次の大会を見据える。技術と感性に磨きを掛け、再び全国の舞台での躍動を誓った。

写真左から、上野、阿部、菅原



## 佐沼高ボート部

### 「New challenge」

全国高校総合体育大会 ボート競技  
女子シングルスカル準々決勝進出 菅原紗弥  
女子ダブルスカル出場 上野有里、阿部佑香

春の全国選抜大会に女子舵手付クオドルプルで出場した佐沼高ボート部。夏の大会はそれぞれ別の種目で挑むことを決めた。

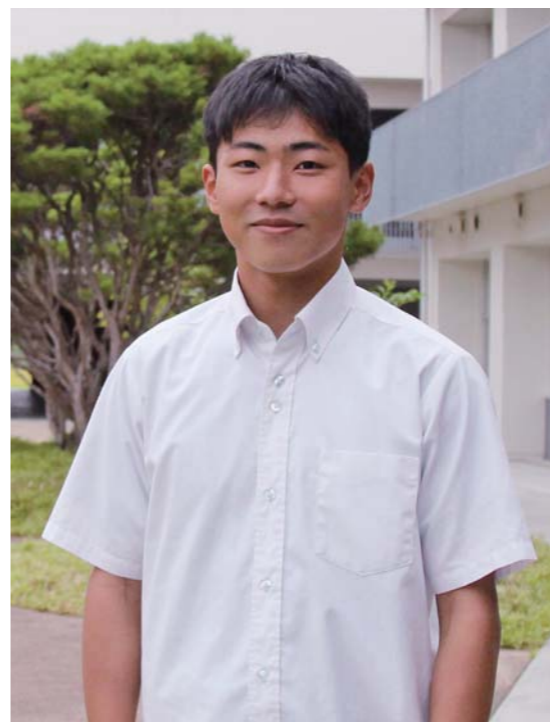
ダブルスカルで大会へ臨む阿部は「漕ぎ手が4人と2人では競技が全く違う。バランスが取りづらく不安しかった」と話すと、同じくダブルスカルを選んだ主将の上野が「最初はレースを漕ぎ切れるかすら不安だった」と続けた。不安を取り除くには練習しかない。大会までの少ない時間の中、二人は他のどの部員よりも練習に励んだ。

県大会、1000mのコースを4分以内で漕ぎ切り、優勝することを目標に設定。予選を1位で突破し、迎えた決勝戦。スタート直後、二漕ぎ目で水面を叩いてしまいい遅れをとるも、「あれだけ練習したんだから絶対に追い付ける」と、冷静に追い上げる。徐々にペースを上げ、1位に躍り出ると、最後まで手を緩めることなく3分59秒でゴール。有言実行を果たした。県大会の反省から、スタートに磨きをかけ、臨んだ全国大会。スムーズにスタートを切るものの、周りは全国から集まった精鋭たち。ハイレベルなレース展

開に食らいつくが、中盤から徐々に離され4位でフィニッシュ。3分55秒のベストタイムを記録するも予選突破はならなかった。それでも阿部は「ありちゃん(上野)がいたから頑張れた。一緒にできてよかった」とはつらつとした表情で振り返った。

菅原は出場者が最も多いシングルスカルで勝負することを選択。「県大会まで時間は少なかったけど、気持ちを切り替えて取り組んだ。練習していく中で自分が速くなっているのを実感できて楽しかった」と話す。県大会決勝、得意のスタートダッシュを決め、周りを引き離したままゴール。シングルの短さを感じさせないレース展開を見せた。全国大会でも、強豪校がひしめく中、予選を突破し準々決勝進出。今夏、佐沼高ボート部として最高の成績を収めた。

「たくさんお世話になった先生や卒業した先輩、親の会に本当に感謝している。後輩たちには全国で優勝を目指してほしい」と、主将の上野。部活を引退し、互いの進路に向けてスタートラインに立った3人。夢に向かい真つすぐとオールを漕ぎ始める。



後藤 蓮季 登米総合産業高 3年

全国高校総合体育大会  
アーチェリー競技大会出場

## 「モチベーション維持」

中学1年の時に、先輩のデモンストレーションを見て、カッコいいと思ったのがきっかけでアーチェリー部に入部。高校進学後も続けて、6年。記録が伸び悩んだ時期、部活を辞めようかと自問自答し葛藤があった。モチベーションを維持することが、どれだけ重要になるか身に染みて学んだ。「練習してきた仲間たちと互いに支え合い切磋琢磨できたことが、長く継続できた要因」と感謝の念を話す。

6月5日、秋保森林スポーツ公園総合グラウンドを会場に開かれた「第70回宮城県高等学校総合体育大会アーチェリー競技大会」に出場。個人の部で見事、優勝を果たし、団体の部では、4人1組で3位に入賞することができた。

8月20、21の両日、福井県鯖江市東公園陸上競技場を会場にして開かれた全国大会では、185人中88位。今まで磨き上げた自分の力を全て出し切り、後悔はない。新しい道へ、己を向上させる覚悟ができた。

## 夏に挑む Zoom Up Tome 2021 Special

### 「培った技術を究める決意」

6月1日に開催された「第59回宮城県高等学校ワープロ競技大会」に出場し、個人の部で見事第1位、県代表の座を獲得。同大会団体の部では、4人1組で出場し、仲間とともに9校中2位の好成績を取めた。「ここまで成長できたのは、ともに競い合ったチームメンバーがいたおかげ」と話す。

8月4日、愛知県名古屋市の中企業振興会館を会場に開かれた「第68回全国高等学校ワープロ競技大会」では228人中110位の順位。県代表の役割を十分に果たした。全国各地から代表5人が集う大会は、コロナ禍で感染症対策が懸念され不安はあったが、自身が培ってきた技術を最大限に引き出し、タッピングの速さを競う大会に挑んだ。

小さいころから興味があったパソコンの操作技術を学びたいと、高校では「商業部」に入部。タッピングの記録が伸びず、自己嫌悪に陥った時期もあった。高校で身に付けた技術を生かして、プログラマーになるため、進学して高みを究める決意を固めた。

全国高等学校ワープロ競技大会  
個人の部出場



渡邊 鉄 登米総合産業高 3年



卓球個人  
全国中学校総合体育大会出場

## 「全国の経験を糧に」

小学1年のときに錦桜紅羅舞(東和町)で競技を始めた阿部は、卓球の楽しさを共有したいと小学4年のときに親友の伊澤知樹をクラブに誘う。技の技術や試合のマナーなどを教え合うなど、切磋琢磨しながら実力を伸ばし合った。

二人はそろって中田中卓球部に入部。昨年は中止になったため、中学2年で初の県大会へ臨んだ。138人が出場する中、順調に勝ち抜く阿部。準決勝ではしのぎを削り合ってきた伊澤との対決になった。互いの癖や技を知り尽くした中での試合に、序盤は接戦の展開。「弱気になったら負ける。積極的にいこう」と阿部が勝負に出る。攻めの姿勢が功を奏し伊澤に勝利すると、決勝も制して県大会優勝。続く東北大会で準決勝まで進み、目標としていた全中への出場を決めた。全中は1回戦で敗退したものの「コーチや仲間を支えられてここまで来れた。来年は個人、団体の両方で全中に出場して期待に応えたい」と、目標を語った。新チームで部長となった阿部が中田中卓球部を再び全国へ導く。

阿部 鴻憲 中田中2年



全国高校総合体育大会出場

## 陸上棒高跳び

(左)後藤 琉希 佐沼高3年  
(右)青田 諒大

## 「二人で掴んだ全国へ」

中学生の頃から県内トップクラスの成績だった二人。違う中学だった二人が佐沼高でチームメイトとして、3年間切磋琢磨してきた。二人とも自己ベストは4尺50釐。練習方法も同じで、ただだらと時間を掛けない。決まった時間の中で、今何が必要なのか自分で考え効率良くメニューをこなす。普段から練習の様子を撮影し、気になるところはお互い指摘し合い、記録を伸ばしてきた。今年、東北大会で入賞した二人は、ついに目標だったインターハイへの出場を決めた。予選のバーの高さは自己ベストを超える4尺60釐でスタート。「跳べない高さではない。跳んでやる」と二人そろって意気込む。ポールをしならせ空に向かって脚を伸ばす。スムーズな動きでバーより上に体を持ち上げるも、体が触れてしまい3回連続の失敗。「力不足だった」と振り返る後藤に「頑張るだけでは跳べない。体の動きがイメージできなかった」と青田が続く。卒業後も競技を続けたいという二人。真っすぐ見つめる視線の先に未来の活躍を捉えている。

# 夏に挑む

# Zoom Up Tome 2021 Special

## 「次につなぐ経験」

全国大会への出場を懸けた東北ジュニアゴルフ選手権(以下、東北大会)。「周りの結果は気にせず、マイペースを心掛けた」と振り返った。

中学生になり陸上部へ入部した加藤は、部活が終わってから近所の練習場でゴルフの練習に励む。時間の無い中でも毎日欠かすことなく練習に臨んだ。東北大会では、優勝候補と同組になるも、臆することなくマイペースを心掛け、コースを周る。雨が降り、他の選手たちがいつものプレーができない中、加藤はスコア80を記録。ベストスコア76に迫る好成績でラウンドを終え、2位で全国大会への出場を決めた。全国大会が開かれた東京ゴルフ倶楽部(埼玉県)は、今まで経験したことのない難度の高いコース。バンカーの多さやラフの長さに最後まで苦戦を強いられたまま、最終日に残ることが出来ず大会を終えた。「コースの難しさや全国の高いレベルのプレーなど、全てが勉強になった。中学生のうちに入賞を目指す」。さらなる高みを見据え、加藤の挑戦は終わらない。

女子12歳〜14歳の部  
日本ジュニアゴルフ選手権競技出場



加藤 輝月 佐沼中1年

## 「実を結んだ猛稽古」

石坂が相撲を始めたのは高校から。顧問の先生が振る舞ってくれたちゃんこ鍋のおいしさが入部の決め手だった。初心者ながらメキメキと頭角を現し好成績を取ってきたが、全国の舞台では勝ち星に恵まれない。3年になり、部長としての重圧や試合へのプレッシャーから調子を落とす。練習では後輩にも勝てなくなっていた。「なにがなんでも全国大会で1勝したい」。その思いだけを胸に毎日一人きりで早朝練習や一日500回を超えるほどの腕立て伏せをするなど人知れず努力を重ねた。そうして臨んだ県大会では、持ち味である突き押し相撲で見事に優勝。自身3度目となる全国に挑む。初戦、得意の形に持ち込めずまわしをとられるが、落ち着いた取組で相手を押し出す。2回戦では、得意の突きで一気に相手を土俵際まで追い詰めたが、あと一歩のところでもわしを取られ投げを決められた。結果は2回戦で惜敗したが、全国で勝つという念願を果たし「自分の相撲を出し切った。悔いは無いです」と満足げに白い菌をのぞかせた。

全国高校総合体育大会出場  
相撲個人80キ級



石坂 春輝 宮城農業高3年  
(東和町・錦織3区)

## 多国文化を聞き学ぶ

### 豪州とのオンライン交流

佐沼高英語部とオーストラリアのオールドリッジステイトハイスクールのオンライン交流が8月6日、市国際交流協会の協力のもと、同校で開かれました。

市ではこれまで、友好確認書を締結している同ハイスクールの訪問団受け入れや市内中高生の派遣など交流を重ねてきましたが、本年度は感染症拡大防止のため、オンラインでの交流を実施。生徒たちは、相手の国の言語で自己紹介したり学校や文化について説明したりしました。櫻田希部長は「違う国の学生生活が知れてよかったです。部活動の種類が多さに驚きました。これからも交流を重ねていきたいです」と話しました。



佐沼高からは英語部17人が参加。身振り手振りを交えながら、多文化との交流を楽しみました。

## 思いを込めた合同展

### イオンタウンで作品紹介

登米総合産業高の「写真部・美術部・家庭部合同展」が、7月31日から8月8日までイオンタウン佐沼で開かれました。

展示された写真や作品は、同校生徒それぞれの思いを込めた力作ぞろい。作品を鑑賞した皆さんは、感想を付箋に書いて用意された「感想コーナー」に貼り付けました。作品を鑑賞した畠山百合子さん(71)＝東和町米谷2区＝は「キツネがカメラに視線を合わせたかのような瞳の写真がとてかわいらしく、見とれました。上手に撮影するものですね」と、作品の出来に感心していました。



合同展のポスターイラストは、同校2年美術部の及川千聖さんが手掛け、展示作品は訪れる客を魅了していました。

## 恒久平和を願い献花

### 祝祭劇場で戦没者追悼式

「登米市戦没者追悼式」は8月18日、登米祝祭劇場で開かれ、遺族や関係者など約100人が献花に訪れ、戦没者3529人の冥福を祈りました。

昨年は、コロナ禍により中止とした追悼式でしたが、本年度は式典を中止し、時間と間隔を空けて献花のみを実施。遺族会会長の佐藤芳男さん(83)＝東和町米谷8区＝は、「戦争で父が、母は私が7歳の時に亡くなり、両親がいない環境下で苦勞しました。悲惨な戦争と平和の尊さを次世代に伝える式典は大切」と、式典の重要性を説きます。市内には9町域に遺族会事務局があり、戦没した親族の霊魂を慰めます。



献花台に白菊を供える熊谷市長。参加者は、再び戦争の悲劇が繰り返されないことを切に願い、恒久平和を誓いました。

## 新規就農の牛舎見学

### 高校生が市内農家で研修

小牛田農林高の生徒12人が8月5日、富栄さん(43)＝米山町朝来＝が経営する農場へ農業現地研修に訪れました。

富栄さんは2019年に新規就農し、畜産(繁殖)や水稻などを営んでいます。当日は、市職員から市内にあるみやぎ農業研修生滞在施設の紹介や農業担い手育成支援事業について説明した後、富栄さんが経営する農場の牛舎を見学しました。生徒たちは「餌はどのように与えているのですか」「分娩の際はどこか別の場所に移動するのですか」など、経営者としての視点に立って積極的に質問していました。



富栄さんは「自分と同じように、若い人が登米市でどんどん新規就農してほしい」と研修への思いを話しました。

## 活躍願いエール送る

### 佐沼中でパラ選手と交流

「ポーランドパラボート選手のみなさんに応援メッセージを贈ろう！オンライン交流会」は8月18日、佐沼中学校(鎌田鉄朗校長、生徒423人)で開かれ、同校ボート部員15人とポーランドの選手たち4人が参加しました。

交流会は、佐沼中と、代表選手たちが事前合宿している長沼ボート場クラブハウスをオンラインでつないで実施。パラリンピックでの活躍を願い、部員ひとりひとりがポーランド語などで書いた応援メッセージを画面越しに贈りました。選手たちは「応援ありがとうございます。長沼で練習できて良かった。頑張って金メダルを取ってきます」と大会への意気込みを話しました。



部員からの「どんな練習をしているのか」「ボートをこぐとき意識することは」などの質問に選手がアドバイスを送りました。

## 市の溢れる緑が背景

### モネフレーム切手を販売

「オリジナルフレーム切手『連続テレビ小説おかえりモネ』贈呈式」は8月5日、迫庁舎で行われ、日本郵便の今野毅宮城県東部地区連絡会統括局長から熊谷市長にフレーム切手が贈呈されました。

切手は10枚1組で「おかえりモネ」で放送された場面写真を使用。写真は登米市や気仙沼市の豊かな自然などを背景にし、物語の進展とともに成長していくモネのさまざまな表情を収めています。今野毅局長は「朝ドラの撮影地に選ばれるという大きな光が当たった登米市と気仙沼市をアピールする一助になればうれし」と話しました。



オリジナルフレーム切手は1シート1700円で2千シートを作成。県内の郵便局などで限定販売されています。

Information  
01

# 令和4年度に入園する

## 1 認定こども園

### ■市立

町域	施設名	認定区分	対象年齢	定員	開所時間	電話番号
豊里	豊里こども園	1号	3～5歳児	60人	9:00～13:00	0225(25)7545
		2、3号	0～5歳児	150人	7:30～18:30	



令和3年4月1日に開園した「豊里こども園」

【申込方法】申込書などの必要書類を、1号認定を希望する人は入園希望施設に、2、3号認定を希望する人は各総合支所市民課(市民係)に提出してください

【申込期間】10月15日(金)～29日(金)

【申込書配布日】10月1日(金)以降に1号認定を希望する人は各施設から、2、3号認定を希望する人は各施設および各総合支所市民課で配布。※市公式ホームページからダウンロード可

【利用料など】市で定めた利用者負担額(所得状況に応じた料金)のほか、給食費や教材費などの諸費用が必要になります。諸費用は、施設によって異なるため、各施設まで問い合わせください

### ■私立

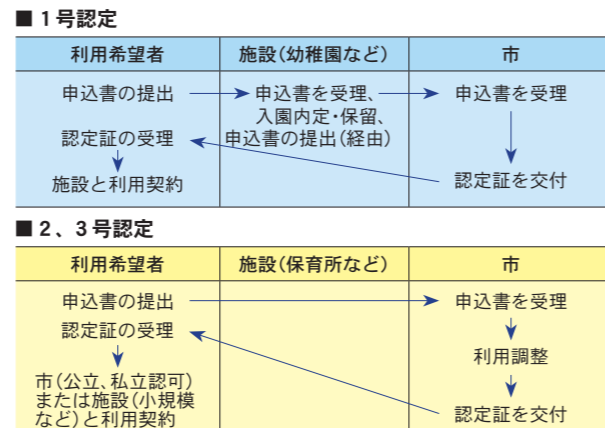
町域	施設名	認定区分	対象年齢	定員	開所時間	電話番号
迫	佐沼明星こども園	1号	3～5歳児	20人	9:00～14:00	0220(22)2737
		2、3号	0～5歳児	70人	7:00～19:00	
	白鳥ゆめっ子園	1号	3～5歳児	5人	8:30～13:30	0220(22)1108
		2、3号	0～5歳児	55人	7:00～19:00	
白鳥水の里こども園	白鳥水の里こども園	1号	3～5歳児	20人	8:30～13:30	0220(23)9811
		2、3号	0～5歳児	80人	7:00～19:00	
登米	登米北上こども園	1号	3～5歳児	10人	9:00～14:00	0220(52)3558
		2、3号	0～5歳児	130人	7:00～18:30	
東和	米谷こども園	1号	3～5歳児	12人	8:30～13:30	0220(42)2101
		2、3号	0～5歳児	50人	7:00～19:00	
中田	認定こども園さくら幼稚園	1号	3～5歳児	90人	9:00～14:00	0220(34)6694
		2、3号	2～5歳児	90人	7:00～18:30	
	認定こども園森のくまさん	1号	3～5歳児	15人	8:30～13:30	0220(34)4105
		2、3号	0～5歳児	125人	7:00～19:00	
石越	石越にじいろこども園	1号	3～5歳児	40人	8:30～13:30	0228(24)8511
		2、3号	0～5歳児	80人	7:30～18:30	
津山	つやま杉の子こども園	1号	3～5歳児	10人	8:30～13:30	0225(68)2029
		2、3号	0～5歳児	30人	7:30～18:30	

※すべての施設で預かり保育を実施しています

### ■認定区分

認定区分	対象となる子ども	利用できる施設
1号認定	満3歳以上で、幼稚園などで教育を希望する場合(預かり保育利用の場合も含む)	幼稚園、認定こども園
2号認定	満3歳以上で「保育を必要とする事由」に該当し、保育を希望する場合	保育所、認定こども園
3号認定	満3歳未満で「保育を必要とする事由」に該当し、保育を希望する場合	保育所、認定こども園、小規模保育事業所、事業所内保育事業所

### ■利用契約までの流れ



# 児童を募集します

## 2 保育所・保育事業所

### ■市立保育所

町域	施設名	定員	開所時間	電話番号
迫	迫新田保育所	30人	7:30～18:30	0220(28)2070
中田	中田保育所	90人	7:30～18:30	0220(34)2050
米山	よねやま保育園	90人	7:30～18:30	0220(55)3790

※小規模保育事業所および事業所内保育事業所(小規模型)を利用できるのは、原則平成31年4月2日以降に生まれたお子さんです  
※定員は変更になる場合があります

【申込方法】次の書類を各総合支所市民課(市民係)に提出してください

- ①教育・保育給付認定申請書兼施設利用申込書
- ②家族状況票
- ③お子さんの健康・発育状況
- ④就労証明書など必要書類

【申込期間】10月15日(金)～29日(金)午前8時30分～午後5時15分(土日を除く)

※申込期間を過ぎた場合は、二次利用調整の対象となりますので、ご注意ください

【申込書配布日】10月1日(金)から各総合支所市民課で配布。市公式ホームページからダウンロード可

※現在、保育施設(市外施設および認可外除く)に入所中の場合は、施設から配布されます

【利用料など】市で定めた利用者負担額(所得状況に応じた料金)のほか、給食費や教材費などの諸費用が必要になります。諸費用は、施設によって異なるため、各施設まで問い合わせください

【入所要件】次の事由により、保護者などがお子さんの保育を必要とする場合に入所できます

### 保育を必要とする事由

- |               |                       |
|---------------|-----------------------|
| ①就労(月48時間超)   | ⑥求職活動                 |
| ②妊娠・出産        | ⑦就学・職業訓練              |
| ③保護者の疾病・障がい   | ⑧虐待やDVの恐れがあること        |
| ④同居親族などの介護・看護 | ⑨育児休業時の継続利用           |
| ⑤災害復旧         | ⑩前各号に類する状態にあると認められる場合 |

【利用調整】保育の必要性や世帯の状況を指数化し、順位の高い人から利用調整します。結果は令和4年1月末に通知予定です

【その他】4月入所希望は令和3年12月31日までの出産予定者、5月入所希望は令和4年1月31日までの出産予定者を対象に申し込みを受け付けます。ただし、出産後に氏名などの届け出が必要です。随時申し込みは、出産後になります※利用希望日が6月以降の場合は、希望月の3カ月前から受け付けます

【問い合わせ】福祉事務所子育て支援課(子ども保育係) ☎0220(58)5562

※保育内容の確認、施設見学を希望の場合は、直接施設へ問い合わせください

### ■私立認可保育所

町域	施設名	定員	開所時間	電話番号
迫	佐沼保育園	100人	7:00～19:00	0220(22)3512
	錦保育園	60人	7:15～18:45	0220(22)2647
	にじいろ保育園	54人	7:30～18:30	0220(44)4937
	ニチキッズ佐沼えあい保育園	40人	7:00～19:00	0220(22)1236
東和	米川聖マリア保育園	30人	7:00～18:30	0220(45)2054
	錦織保育園	70人	7:00～19:00	0220(44)3666
中田	みどりご園	100人	7:00～18:30	0220(34)6677
南方	南方保育所	70人	7:30～18:30	0220(58)2238
	白鳥保育園	40人	7:00～19:00	0220(58)2681
	くるみの木保育園	75人	7:30～18:30	0220(23)7120

### ■小規模保育事業所

町域	施設名	定員	開所時間	電話番号
迫	小規模保育事業所つくしんぼ	19人	7:30～18:30	0220(22)6423
	杉の子幼児園	12人	7:30～18:30	0220(22)8066
	家庭保育園なかよし	12人	7:30～18:30	0220(22)0906
	うさぎさん家保育園	19人	7:30～18:30	0220(22)1730
	ニチキッズ佐沼なかえ保育園	19人	7:00～19:00	0220(21)6525
	プアマナ園(水の里)	12人	7:00～19:00	0220(23)9821
	きらり保育園さぬま	19人	7:00～19:30	0220(23)7701
	すずらん保育園	12人	7:30～18:30	0220(23)8688
	ゆりかご保育所	19人	7:00～19:00	0220(34)5706
	たんぼぼ保育園	19人	7:00～18:30	0220(34)7789
中田	きらり保育園かがの	19人	7:00～19:30	0220(23)7748
	プアマナ園(白鳥)	12人	7:00～19:00	0220(58)3757

### ■事業所内保育事業所

町域	施設名	定員	開所時間	電話番号
登米	キッズつぼみ(地域枠)	19人(5人)	7:30～18:30	0220(23)7308

Information

## 03 市医療局職員を募集

### ■職種、採用予定人員など

職種	採用予定人員	受験資格
看護師	8人程度	昭和42年4月2日以降生まれで、看護師の免許を有する人または令和4年3月31日までに卒業する見込みで免許取得見込みの人
薬剤師	1人程度	昭和62年4月2日以降生まれで、薬剤師の免許を有する人または令和4年3月31日までに卒業する見込みで免許取得見込みの人

※採用予定人員は、変更することがあります。合格者は任用候補者名簿に登録し、登録者の中から採用者を決定します。合格者全員が採用されるとは限りませんのでご注意ください。採用日は、令和4年4月1日または5月1日の予定です。資格・免許を有している人については、別に調整する場合があります

【試験日程】10月24日(日)

【試験会場】登米市民病院 地域医療連携センター(多目的ホール)

【試験方法】小論文試験、人物(面接)試験、健康診断、資格調査

【受験申込書の配布】

- ▶ダウンロード=登米市医療局ホームページ内「職員募集」からダウンロードできます
- ▶郵送での請求=封筒の表に「(職種名)採用試験申込書請求」と朱書きし、宛先を記入した返信用封筒(A4版が入る大きさに120円切手を貼付したものを同封してください
- ▶その他=登米市民病院1階経営管理課で配布します(平日8:30~17:15)

【受付期間】9月17日(金)~10月14日(木)午前8時30分~午後5時15分(平日)

※郵送の場合は、受付期間中の消印のものに限ります

【合格発表】11月5日(金)に合格者の受験番号を市および医療局ホームページに掲示し、受験者全員に結果を郵送で通知します

【申し込み・問い合わせ】  
医療局経営管理部  
経営管理課(人事係)  
〒987-0511 登米市迫町  
佐沼字下田中25  
(登米市民病院内)  
☎0220(21)6888

Information

## 04 行政に関する 相談所を開設

行政相談は、国や県、市などへの意見、要望などの相談に行政相談委員が無料で応じ、その解決や実現をお手伝いするものです。

右記の日程で特設行政相談所を開設しますので、気軽に利用ください。また、行政相談は、総務省行政相談センター「きくみみ宮城」でも随時受け付けています。

【問い合わせ】総務省行政相談センター  
☎0570(090110)



町域	委員	開催日	時間	開設場所
迫	齋藤 輝雄	10月 5日(火)	10:00~12:00	迫老人福祉センター
		10月 7日(木)		森公民館
		10月11日(月)		新田公民館
登米	高橋 眞一	10月15日(金)	10:00~12:00	登米老人福祉センター
東和	佐藤 裕孝	10月14日(木)	13:30~15:30	米谷公民館
		10月20日(水)	9:30~11:30	東和総合支所
中田	佐藤 正満	10月15日(金)	13:30~15:30	中田老人福祉センター
豊里	志賀 裕子	10月12日(火)	9:30~11:30	豊里高齢者趣味の交流館
米山	柳 潤	10月11日(月)	9:30~11:30	米山総合保健福祉センター
石越	佐々木孝夫	10月12日(火)	13:00~15:00	石越福祉センター
南方	佐々木菊枝	10月11日(月)	13:30~15:00	南方公民館
津山	山形 利文	10月14日(木)	13:30~15:00	津山公民館
		10月29日(金)	9:30~11:30	津山老人福祉センター

## 3 幼稚園

### ■市立

町域	施設名	対象年齢	定員	預かり保育	電話番号
迫	新田幼稚園	4~5歳児	70人	◎	0220(28)2222
	北方幼稚園		70人	○	0220(22)7635
中田	中田幼稚園		140人	◎	0220(34)3502
米山	米山幼稚園(仮)		70人	○	米山東幼稚園 0220(55)3367
					米山西幼稚園 0220(55)2612
南方	南方幼稚園(仮)		70人	◎ ○	南方幼稚園 0220(58)2218
		東郷幼稚園 0220(58)2649			

※「米山東幼稚園」と「米山西幼稚園」、「南方幼稚園」と「東郷幼稚園」は令和4年度からの統合を検討中です。詳細については学校教育課へお問い合わせください

※ 教育時間は午前9時~午後1時

※ ◎は保育所と同等の時間・期間の保育を利用できる保育所型預かり保育実施施設

【申込方法】次の書類を入園希望先に提出してください

- ①教育・保育給付認定申請書兼施設利用申込書
- ②幼稚園別の各種書類
- ③その他▶預かり保育(保育所型・通年・短期)を利用する場合は、別途申し込みが必要です(審査があります)▶令和3年1月1日現在、本市以外に住民登録をしていた世帯員

Information

## 02 令和4年度 放課後児童クラブ利用児童を募集

【利用対象児童】保護者などが仕事、病気その他の理由で昼間家庭にいない、市内小学校に在籍する児童

【児童クラブ開所時間】

- ①平日=放課後~午後6時30分
- ②長期休業日、土曜日、振替休業日=午前7時30分~午後6時30分

【閉所日】日曜日、祝日、年末年始  
※学校閉鎖や緊急事態が発生した場合は、学校と同じように閉所します

【申込方法】申込書などの必要書類を各児童クラブに提出してください

【申込期間】10月18日(月)~29日(金)

【申込書】10月1日(金)から各児童クラブで配布。市公式ホームページからダウンロード可

【利用料金】無料(教材費、保険料やおやつ代などは個人負担。その他保護者会費の負担があります)

【問い合わせ】詳しくは、各児童クラブまでお問い合わせください

クラブ名	対象校	定員	実施場所	電話番号
佐沼児童クラブ	佐沼小学校	150人	迫児童館	迫児童館 0220(22)2524
新田児童クラブ	新田小学校	30人	新田中学校	
北方児童クラブ	北方小学校	40人	北方小学校、北方公民館	0220(52)2246
登米児童クラブ	登米小学校	60人	登米児童館	
東和児童クラブ	米谷小学校	40人	米谷児童活動センター	南方子育て サポートセンター 0220(58)5558
米川児童クラブ※	米川小学校	30人	米川小学校	
錦織児童クラブ	錦織小学校	30人	錦織ふれあいセンター	中田児童館 0220(35)2525
石森児童クラブ	石森小学校	30人	石森小学校	
加賀野児童クラブ	加賀野小学校	130人	中田児童館	
宝江児童クラブ	宝江小学校	30人	宝江小学校	
浅水児童クラブ※	浅水小学校	30人	浅水小学校	
上沼児童クラブ	上沼小学校	50人	上沼児童活動センター、上沼ふれあいセンター	南方子育て サポートセンター 0220(58)5558
豊里児童クラブ	豊里小学校	100人	豊里多目的研修センター 豊里小・中学校	
米山児童クラブ	米岡小学校	40人	米山児童館	米山児童館 0220(55)2313
米山東児童クラブ※	米山東小学校	30人	米山東小学校	
中津山児童クラブ	中津山小学校	40人	中津山小学校	南方子育て サポートセンター 0220(58)5558
石越児童クラブ	石越小学校	40人	石越保健センター	
南方児童クラブ	南方小学校	60人	南方小学校	
西郷児童クラブ	西郷小学校	30人	西郷小学校	南方子育てサポートセンター
東郷児童クラブ	東郷小学校	30人	南方子育てサポートセンター	
津山児童クラブ	柳津小学校 横山小学校	40人	津山林業総合センター	登米児童館 0220(52)2246

※令和4年度から新規開設予定のクラブです



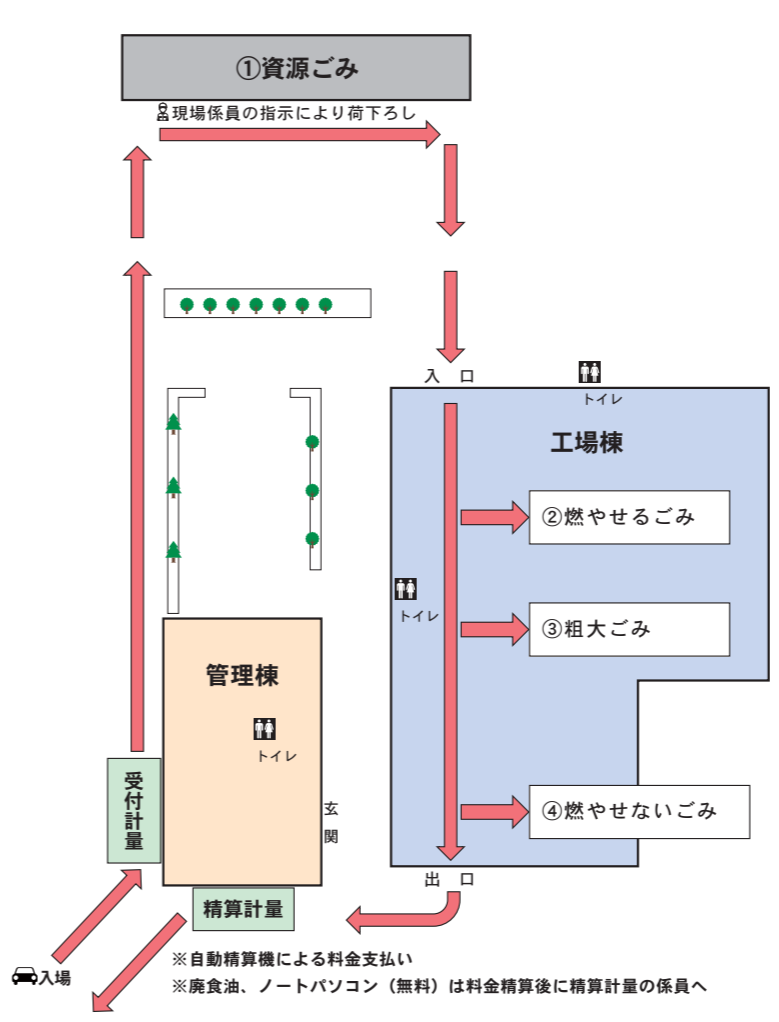


Information 05

ごみの分別搬入で混雑が緩和  
待ち時間が短くなります

クリーンセンターでは、直接搬入時の荷下ろしに時間が掛かり、混雑することが多くなっています。ごみは搬入前に分別したり、あらかじめ荷下ろしの順に積み込んだりするなど、スムーズな荷下ろしに協力をお願いします。  
また、空き缶や空き瓶、ペットボトルなどの資源ごみは、リサイクル推進のため、各区所定のリサイクルステーションまたは資源化協同施設（無料）に出すよう協力をお願いします。

■クリーンセンター荷下ろし場所案内図



「収集カレンダー」をご覧ください。  
【問い合わせ】  
▼クリーンセンター（豊里町笑沢1-53-22）  
☎0225(76)0102  
▼資源化協同施設（米山町字桜岡大又20-1）  
☎0220(55)5345

■宅内排水設備設置工事費補助金  
排水設備工事の施工延長が長い人の負担を補助する制度です。次の条件を満たしている人に補助金を交付します。  
希望する人は「宅内排水設備設置工事費補助金交付申請書」を提出してください。  
【対象工事および補助金の額】  
①公共下水道事業、農業集落排水事業は、最上流端から汚水ますまでの間の30㍓を超える区間に係る工事。ただし、枝線は除く。②浄化槽整備推進事業は、32㍓を超える区間に係る工事。③補助金の額は1㍓につき5千円とし、30万円が限度。④補助対象期間は下水道が使用可能後5年間。⑤補助対象建築物は、一般住宅および店舗付住宅。  
【補助対象者】①市税などの滞納がない人。②下水道受益者負担金（分担金）の滞納がない人。  
■水洗便所改造資金融資あっせん  
くみ取り便所を水洗便所に改造する場合や、し尿浄化槽を取り壊して下水道に直接流す場合に、工事資金を無利子で融資する制度です。次の条件を満たしている人が対象となります。希望する人は「水洗便所改造資金融資あっせん申請書」を提出してください。  
【融資あっせんの金額】建物1棟あたり120万円以内  
【融資あっせんの対象者】①市税などの滞納がない人。②下水道受益者負担金（分担金）の滞納がない人。③月々の返済ができる所得のある人。④市税などの滞納がない保証人（1人）もしくは金融機関指定の保証機関の保証を受けられる人。  
【取扱金融機関】  
▼みやぎ登米農協 ▼仙北信用組合 ▼七十七銀行 ▼石巻商工信用組合 ▼仙台銀行 ▼一関信用金庫 ▼東北労働金庫 ▼新みやぎ農協  
※宅内補助金および水洗化の融資あっせん制度を併用して利用する場合は、宅内補助金を差し引いた額が融資あっせん額になります。  
【問い合わせ】上下水道部経営総務課（業務係）  
☎0220(52)3311

Information 06

公共下水道などへの  
接続費用の一部を補助

こころの健康を大切に  
サポーター養成講座

心の健康を大切に考える人の輪を広げながら、お互いに支え合えるまちを目指し、「こころの元気サポーター養成講座」を開催します。  
【場所】市役所南方庁舎  
【対象者】心の健康づくりを応援したい人（これまで本講座や精神保健入門・中級講座を受講したことのない人）  
【定員】20人（先着順）  
【申込方法】電話、ファクシミリまたは電子メールで、住所、氏名、電話番号を連絡ください。  
【申込期限】9月30日（木）  
【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課（地域保健係）  
☎0220(58)2116  
☎0220(58)3345  
✉kenkosuisin@city.tome.ni

開催日時	内容
10月13日⑧ 午後1時30分～3時15分	開講式 講話 講師 「気持ちのいいコミュニケーション」 東北学院大学教養学部人間科学科 臨床心理士 東海林沙氏
11月10日⑧ 午前10時～11時45分	講話 講師 「こころの寄り添い・傾聴について」 メンタルパイロテージジャパンオフィスろごす 臨床心理士 吉田香里氏
12月7日⑧ 午後1時30分～3時15分	講話 講師 「こころの病気について知ろう」 宮城県精神医療センター 医師 大野高志氏
12月23日⑧ 午前10時～11時45分	講話 講師 「SOSの受けとめ方について」 臨床心理士 樋口広思氏 閉講式

10月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
3日⑧	しのはらクリニック (米山町) ☎0220(23)7387	スマイル歯科(南方町) ☎0220(23)7756
10日⑧	佐藤内科医院(迫町) ☎0220(22)2160	登米中田佐藤歯科クリニック (中田町) ☎0220(34)4888
17日⑧	新田診療所(迫町) ☎0220(28)3398	グリーンヒルズデンタルクリニック(中田町) ☎0220(44)4611
24日⑧	菅原内科クリニック(迫町) ☎0220(22)0888	ゆうじろう歯科クリニック (中田町) ☎0220(23)8785
31日⑧	おたおたにクリニック (中田町) ☎0220(35)1161	プレミア歯科(南方町) ☎0220(23)2038

●診療時間 9:00～12:00、13:30～17:00  
【休日急患当番医】  
●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511  
【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084  
※月～金曜日(休日を除く)  
【歯科休日当番医】  
【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116  
※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください。

石巻市夜間急患センター  
●診療科目 内科、外科、小児科 ※原則応急処置まで  
診療時間など、詳しくは問い合わせください。  
【問い合わせ】石巻市夜間急患センター(石巻赤十字病院敷地内) ☎0225(94)5111

10月のこころの相談

日	場所・受付時間・担当
13日⑧	豊里総合支所 13:30～15:30 カウンセラー
19日⑧	中田保健福祉会館 13:30～15:30 医師
27日⑧	迫保健センター 10:00～11:00 臨床心理士

精神科の医師などが相談に応じます。安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談日(土日、祝日を除く)まで、お住まいの総合支所まで申し込みください。  
迫総合支所 ☎0220(22)5554  
登米総合支所 ☎0220(52)5054  
東和総合支所 ☎0220(53)4113  
中田総合支所 ☎0220(34)2311  
豊里総合支所 ☎0225(76)4113  
米山総合支所 ☎0220(55)2112  
石越総合支所 ☎0228(34)2113  
津山総合支所 ☎0225(68)3114  
※南方町の人は健康推進課まで ☎0220(58)2113

登米市民病院小児科救急診療  
●日曜日:受付時間9:00～16:30  
●夜間:小児(6歳以上)の診察を希望する場合はご連絡ください  
【問い合わせ】登米市民病院 ☎0220(22)5511

10月の献血日程

2日(土)  
▶イオンタウン佐沼  
10:00～11:45  
13:00～16:30



※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市公式ホームページをご覧ください。下記まで問い合わせください。

【問い合わせ】  
市民生活部健康推進課  
(保健推進係)  
☎0220(58)2116

自殺予防  
仙台いのちの電話  
誰にも言えない気持ち  
聞かせてください。  
☎022(718)4343

ひきこもり  
ひとりで悩まないで  
宮城県ひきこもり地域支援センター  
☎0229(23)0024

こども夜間安心コール  
●電話番号  
#8000  
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)  
☎022(212)9390  
(プッシュ回線以外の固定電話、PHSから)  
●相談時間  
毎日午後7時～翌朝午前8時

休日・夜間診療案内  
休日・夜間診療案内は下記の番号です(24時間対応)  
☎0229(24)2267

豊里



### 駄菓子が多さに目移り気移り

「だかし屋さん」(登米市社会福祉協議会豊里支所、生活支援体制整備事業豊里圏域協議体共済)が8月17日、豊里多目的研修センターで開かれました。  
対象の客として訪れたのは、豊里小・中学校の児童生徒約180人。用意されたのは、60種類の昔懐かしの駄菓子。豊富な種類に、目移り気移りしながら、楽しんで選び買い求めました。ボランティアスタッフ18人の協力の元、大盛況だった駄菓子は、あっという間に完売となりました。

### スリル満点で楽しむ豊かな自然

キッズサークル第3回楽習会「体験楽習会in花山」(吉田公民館主催、渥美英夫館長)が7月30日、国立花山青少年自然の家の協力により開催されました。  
体験楽習会にはキッズサークルに応募した米山東小学校の児童11人が参加。参加児童は、ジュニアリーダーが準備したゲームやダンスを楽しみました。次に、花山青少年自然の家の職員に沢登りや沢への飛び込みの仕方を教わり、普段できないスリル満点の豊かな自然体験をしました。



米山

迫



### 慣れたら楽しい魚釣りの魅力

4回シリーズ企画「森こどもエコアップ教室」(森公民館主催、米倉紳児館長)の第1回は7月21日、同公民館敷地内プールで開かれ、森地区の児童13人が住み慣れた地域で遊びを体験。  
児童たちは、釣り竿に練り餌を付けて準備し、水面に糸を垂らすと、「釣れた」と歓声が上がりました。触れられずにいた児童も、徐々に慣れ「釣りをしたのは初めて。すごくおもしろい。またやってみよう」と笑顔で楽しんでいました。

石越



### 地域団結6チームが野球熱戦

「第17回登米市石越地区対抗野球大会」(登米市石越地区体育協会主催、千葉惇夫会長)は8月15日、石越総合運動公園野球場を会場に開かれ、石越町域6行政区のチームが優勝を争いました。  
参加チームは、トーナメント方式で対戦。選手が良いプレーをするたびにベンチと観客からは熱い声援と拍手が送られました。地域団結で決勝に進んだチームは第八区と第七区。試合の末、第七区が、優勝を手に入れました。

### 安全運転で無事に帰宅しよう

夏の交通事故防止運動「無事カエル作戦」(佐沼地区交通安全協会南方支部 三浦利幸支部長)は8月7日、南方庁舎前県道で実施され、同安全協会・南方地区交通安全母の会の会員約30人が参加しました。  
この運動では、無事カエル(帰る)をテーマに、カエルのマスコットとチラシをドライバーに配布。参加した関係者は「暑さに負けず、歩行者に配慮した安全運転を心掛けてください」と、車のドライバーに呼び掛けました。



南方

東和



### 北上川水上散策で自然を満喫

「北上川大冒険」(米谷公民館主催、齋藤茂春館長)は7月25日北上川で開かれ、米谷小学生の児童14人が参加しました。  
はじめに、岸でボートの乗り方や漕ぎ方、降り方などを登米市B & G協会の指導員から学び疑似体験。本番の北上川の水上には、大人と児童がカヌーにペアで乗り込み出船しました。指導員からアドバイスいただいて、挑戦。次第に、こつをつかみはじめ、水上散策を楽しむまでに成長し、有意義な時間を満喫していました。

津山



### 情報共有や話し合いの場大切

「南沢川流域における治水対策工事説明会」が7月29日、津山老人福祉センターで開かれました。  
参加者は、地域関係者や「横山地区災害から人命財産を守る会」の役員約30人。県の職員から、令和元年東日本台風に伴う災害復旧工事や、南沢川の改修事業の説明を受けた後、意見を交換し、現場と内容を再確認。「年に1回は、情報共有や話し合いの場を設けてほしい。」と、地域住民の切実な思いを伝えました。

### 交通事故なし地域協力で成す

浅水地区の「交通死亡事故ゼロ2500日達成表彰式」は7月21日、市役所中田庁舎で開かれ、市交通安全対策協議会と佐沼警察署から浅水コミュニティ運営協議会(羽生進会長)へ褒状が贈られました。  
羽生会長は「2千日達成表彰を受賞した時に、必ず2500日を達成すると宣言し約束を果たすことができた。次は、3千日を目標に、地域の皆さんや関係団体の協力の元、一丸となって交通安全活動にまい進する」と決意を新たにしていました。



中田

# 9 TOWNS TOPICS

9つのまちのホットな話題をお届けします

### 3歳6カ月健診でむし歯のなかった子どもたち



### 季節性インフルエンザワクチンの 予防接種について

インフルエンザは、1月から3月までが流行のピークです。12月中旬までに予防接種を終えるよう計画的な接種をお願いします。

#### ■感染対策

感染を防ぐためには、従来と同様に、うがい、手洗い、マスクの着用、咳エチケットに取り組むことが大切です。

また、予防接種には、一定程度の発症や重症化を予防する効果があります。基礎疾患があるなど、罹患すると重症化する可能性が高い人は接種を検討ください。

#### ■定期予防接種および中学3年生への助成

65歳以上の人は予防接種法で定められた定期接種の対象です。市では接種費用を一部助成します。対象者へは10月1日から接種できるよう、個別に通知します。

また、市では受験期を迎える中学3年生も接種費用の一部助成の対象としています。対象者へは個別に通知しますので接種について検討ください。※昨年度は生後6カ月以上65歳未満の人も市独自に助成しましたが、本年度の助成はありません

**【注意事項】**新型コロナウイルスワクチンを接種する人は、他のワクチン接種と2週間以上の間隔を空けなければなりません。予防接種を受ける場合は、各医療機関に問い合わせください

#### 【問い合わせ】

市民生活部健康推進課(保健推進係)

☎0220(58)2116

### 8月中に応募があった 子どもたちを掲載しています

### いつまでもお元気で

おめでとうございます  
祝100歳

大正10年8月15日生まれ (迫町・本田)

鈴木 弘之さん

迫町で生まれ育った弘之さんは、21歳で結婚。酪農を営みながら6人の子どもを育て上げました。弘之さんの一番の思い出は海外視察で本場の酪農を学んだこと。現在は新聞を読んだり敷地内を散歩したりするなどして過ごしています。お祝い会では「皆さんの支えで今日を迎えることができました」と感謝を伝えました。

一般向け

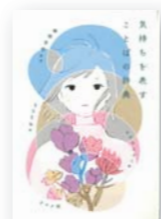
子ども向け

#### PICKUP\_04 「白髪は防げる!」



辻 敦哉/著、コッツフォード 良枝/監修  
白髪の改善には食事、洗髪、睡眠方法、紫外線対策、ツボ押しなどできることがたくさんあります。白髪が生える可能性を減らす方法を紹介する1冊です。

#### PICKUP\_05 「気持ちを表すことばの辞典」



飯間 浩明/監修、ツツキ エイミ、252%/絵  
自分の気持ちを言い表すのは難しいことです。感情や行動、体などに関する言葉を整理・分類。見開き1テーマで、気持ちを表す言葉を例文と共に紹介。

#### PICKUP\_06 「原因において自由な物語」



五十嵐 律人/著  
人気作家・二階堂紡季には、誰にも言えない秘密があった。露呈すれば、全てを失う。しかし、その秘密と引き換えにしても、書かねばならない物語に出会い…。

#### PICKUP\_01 「ふしぎ現象事典」



「ふしぎ現象」研究会/編、ヨシタケ シンスケ/イラスト  
テストの前の日になると部屋の掃除がしたくなる。本屋にいるとなぜかトイレに行きたくなる。身の回りのよくある現象や体の不思議な現象の名前を紹介します。

#### PICKUP\_02 「この世界からサイがいなくなってしまう」



味田村 太郎/文  
あと20年たつと、アフリカからサイがいなくなってしまうかもしれません。角を狙った密猟者からサイを守ろうとする人たちの知られざる戦いを描きます。

#### PICKUP\_03 「わたしのかがみがた」



樋勝 朋巳/作  
「わたしの帽子を取ると、三つ編みをくくるって頭に乘せた髪型。「わたし」はこの髪型がとても気に入っています。どうしてこの髪型になったかという…。

続々新刊が入荷。詳しくは市公式ホームページで

#### ●Library Topics

### みんなの図書館

利用者の声や図書館のイベントなどをお知らせします

### 雑誌を差し上げます

市内図書館(室)では、保存期間が過ぎた雑誌などを希望者に無償で提供します。提供する雑誌は、料理、手芸、科学、生活情報誌など、暮らしに役立つ情報が満載です。当日は、雑誌を持ち帰る袋をご持参ください。提供できる冊数は1人10冊までですが、提供冊数を制限する雑誌がありますので、ご了承ください。

#### ●登米図書館の雑誌(約600冊)

【日時】10月16日(土)午前10時~午後2時

【場所】登米公民館(大集会室)

#### ●迫図書館・中田図書室の雑誌(約1300冊)

【日時】10月23日(土)午前10時~午後2時

【場所】中田生涯学習センター(多目的ホール)

※詳細は各図書館(室)にお問い合わせください



#### ■開館時間

午前9時~午後5時

#### ■休館日

毎週月曜、祝日、年末年始など(中田図書室は祝日も開室)

※その他、館内整理など不定期での休館もありますので問い合わせください

#### ■問い合わせ

迫図書館 ☎0220(22)9820  
登米図書館 ☎0220(52)5330  
中田図書室 ☎0220(34)8081



## Dream

ぼくとわたしの夢

Monthly Hot Communication

### 遠藤 彩榎さん

えんどう・あやか 米岡小6年  
米山町・平埜

#### 心に寄り添う教諭に

私の将来の夢は、幼稚園教諭になることです。そう思ったきっかけは、幼稚園のときの先生に憧れたからです。

その先生は、教え方や話し方がとても優しい先生でした。絵やピアノが得意で、いろいろな絵を描いてくれたり、リクエストした曲を弾いてもらったりしました。おままごとをして一緒に遊び、たくさん笑ったことを覚えています。先生に会えるのが楽しみで、わくわくした気持ちで幼稚園に通いました。

小学生になり「先生のような幼稚園教諭になりたい。まずは、できることから始めてみよう」と考えました。そのために意識するようになったのが、1年生と優しく遊んだり、優しい言葉をかけたりするということです。私は、読み聞かせを上手にしたり、ピアノで好きな曲を弾いてあげたり、髪の毛を結んであげたりするなど、園児の気持ちに寄り添える幼稚園教諭になりたいです。

## Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



佐々木 柚衣ちゃん(3歳)

2018年2月10日生まれ  
米山町・新町 幸人さんの長女  
いつも笑顔をありがとう。いっぱい遊んでたくさん笑って大きくなあれ。



松本 和ちゃん(3歳、左)・紬ちゃん(8カ月)

2018年6月11日・2020年11月20日生まれ  
中田町・新橋 雄大さんの長女・次女  
わが家の仲良し姉妹です。すくすく元気に育ってね。



三塚 晴仁くん(3歳)

2018年1月9日生まれ  
迫町・大網西 直喜さんの次男  
怪獣ごっこやロボットごっこが大好きです。元気で大きく育ってね。

## Young

まちの若い衆

Monthly Hot Communication

### 川田 真心さん(19)

かわた・こころ  
迫町・大網西

★身長と血液型 153センチでA型です。

★現在は 山形大学で心理学を専攻しています。仕事に生かせる資格を取得したいと考え、興味があった臨床心理学を学びたいです。フライングディスク同好会に所属し、「アルティメット」という男女混合の7対7のチームスポーツをしていて、サークルの代表を務めています。

★自分の性格 外交的で誰とでもすぐ仲良くなれます。人見知りせず、会話をするからか、「明るくて、一緒にいて楽しい」と言われることが多いです。

★趣味は 小・中学校の時に吹奏楽部でサクソフーンをしていて、今は教室に通って奏でています。他には、映画鑑賞、スノーボード、写真、自炊が多いので料理好きです。得意料理は、スパイスをアレンジしたカレーです。

★休日は 寝てるか友達と会っています。

★理想の男性像 自分の軸が揺るがない、しっかりとした人が良いです。

★今やってみたいこと 海外旅行がしたいです。コロナ禍の社会情勢が落ち着いたら、留学した友人や外国の日本語学校で日本語を教えている友人に会いに行きたいです。

★登米市について一言 私は、高校から登米市を離れて進学したので、故郷を離れて5年が経ちます。帰省するたび、登米市は人の温かさを感じられるまちだと痛感しています。今年、成人を迎えるので、かつての学友たちと会い、思い出話で笑い合える日が来ることを楽しみにしています。このような状況下ではありますが、人との繋がりを失わない登米市であり続けてほしいです。



#### ～「わが家のアイドル」を募集～

市内の3歳までの子どもたちを募集しています。家族の記念にいかがでしょうか。投稿お待ちしております。  
＜応募方法＞①氏名(ふりがな)・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者氏名⑦コメント(50字以内)⑧写真データを添付してください＜応募先＞まちづくり推進部まちづくり推進課広報係  
〒987-0511 迫町佐沼字中江二丁目6番地1 Eメール:koho@city.tome.miyagi.jp 電子申請:  
<https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi/uketsuke/dform.do?acs=2121dolMyHome>

電子申請 QR コード





伊在井 國導さん (79)  
照子さん (76)  
米山町・中町  
1965(昭和40)年1月入籍

### 団子から餅まで夫婦二人三脚の愛情

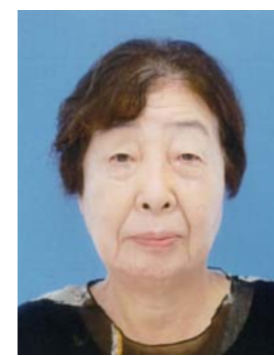
★二人のなれ初めは  
【國導】仲人さんに紹介されてお見合いしたね。  
【照子】私は3人きょうだいの末っ子。母と二人暮らしのころにお婿さんにきてもらったの。とても感謝してるの。  
★結婚当時の思い出は  
【國導】少し、太ってるなって思ってた(笑)。お見合いして1カ月で結婚したんだよ。  
【照子】私が18歳の時に結婚したのね。温厚だし、ひとめぼれ。人柄にもほれ込んだのよ。  
★お互いの性格は  
【國導】おだやかだから、けんかにならないな今も。  
【照子】優しいのよ、いつも。長年連れ添っても、変らないね。近所からの信頼も厚い人なの。昨年まで区長も務めてたしね。  
★夫婦円満のコツは  
【國導】だんご屋から商売始めて、今では餅に大福と売るようになって20年経ったなあ。  
【照子】長年、たくさんの人に注文いただいて。夫婦二人三脚で仲良くやらないとね。  
★現在の楽しみは  
【照子】娘夫婦が神奈川県から帰ってきて一緒に住んで手伝ってくれる楽しさかな。  
★これからしたいことは  
【國導】餅も俺たちも、愛情込めて育めば、いつまでも良いものは続くってことだよ。

# One's Home

## ふるさとへの思い

### 「ふるさとの思い」

私は、神奈川県川崎市で生まれました。  
2歳になった頃、米山町の畑崎という地区に家族で移り住み、15歳で就職するまでの学生時代を過ごしました。  
年々、当時の記憶は薄れていきますが、幼少期の思い出として強く印象に残っているのは、櫻岡小学校(現在の東小学校)1年生の時の学校行事です。畑崎地区の隣の、狐崎地区にある羽黒山神社までの歩きの遠足は、同級生たちと楽しんで歩きました。その時に撮影した集合写真は、今でも大切にしています。時に懐かしく眺めては、思い出にふけています。  
また、夏休みの季節になると、近所で小学校の教諭をしている  
田中 奎子さん(78)  
東京米山会副会長  
米山町(畑崎)出身(旧姓「中野」)



# おらほの道の駅

## 農産物直売所 道の駅「三滝堂」



今年の夏は一段と暑かったので、ソフトクリームが大人気でした。ドライブ休憩時に、お立ち寄りください。

今月は、道の駅「三滝堂」の猪股浩美店長にお話を伺いました。  
Q おすすめ商品や新商品などを教えてください  
この時期はカボチャやナスなどの秋野菜がおすすめです。今年のブドウは、大粒の果肉と甘さが絶品。  
ここで作っているアップルパイは、工房で作るパンの中でも絶品です。中に入っているリンゴの味と触感が良く美味いので、お客さんは2個、3個と一度に買われていきます。腹持ちもいいし、疲れをとる作用もあり、片手で手軽に



今年は野菜がとにかく豊富。鮮度の良さは、野菜からのあふれる香りからもわかるほど。まとも買っても安いので大好評。

食べられるパンタイプにしてるので、リピーターが多い商品です。ヨーグルトやジャムと一緒に食べると、また違った味わい方を楽しめます。  
Q これから開催するイベントなどを教えてください  
9月に入ると野菜、リンゴ、果物類、キノコ類と商品棚が品数豊富になります。  
施設内は感染対策を施しています。自然に癒しを求めて、お立ち寄りいただければ幸いです。



リンゴのうま味と甘味が凝縮され、パイ生地はサクサク(1パック324円)

【問い合わせ】道の駅「三滝堂」  
0220(23)7891

# まちの文芸 短歌

●11月号は俳句川柳です。住所・氏名・電話番号を記入し、9月30日(木)まで応募ください。作品・氏名には全てふりがなを振ってください。  
●応募者多数の場合選考して掲載します。

乳呑み児で廻り賑やかまばゆくて  
太陽のあかり月のひかりと  
富士山頂如何なる語彙を並べても  
太古を偲び声を呑むだけ  
これ程に登米市の光景全国に  
知れ渡る快挙晴れやかに明日へ  
盆まぢか庭すつきりと手入れ終え  
ご先祖様の笑顔が浮かぶ  
畑仕事己が一日の生きがいと  
汗にまみれた夫の笑顔

菅原たゑ子 (迫)  
及川総一郎 (東和)  
丸山 米子 (東和)  
熊谷夕へ子 (中田)  
熊谷たかよ (中田)

今生きる友を思いて励み居り  
白寿の今日の我の生命かも  
コロナ禍に無事に閉幕東京五輪  
貰いし感動身心の糧に  
ある夜半ベッドサークル手でたたき  
吾の手求めし末期癌の妻  
草庵の一人暮らしの夢破れ  
孫子と同居これも良き哉  
木樂子大木なれば中空を  
黄色の花がそのみ染める

千葉 源治 (中田)  
石崎よしの (米山)  
佐瀬 徳 (南方)  
佐藤 昭子 (南方)  
阿部 洋子 (津山)

# 情報場

## Information

掲載している情報は、新型コロナウイルス感染症の影響などに伴い変更になる場合があります。

### 夜間納税相談窓口 (9月・10月分)

【日時】9月30日(木)  
10月28日(木)  
いずれも午後8時まで  
【場所】総務部税務課  
(迫庁舎1階)  
【問い合わせ】  
総務部税務課(徴収対策係)  
☎0220(22)2169

## 催し

### 仙北鉄道の歴史と登米線 開通ものがたり

1921(大正10)年10月5日、瀬峰から佐沼を通り登米へ至る「仙北鉄道登米線」が全線開通しました。さまざまな苦難を乗り越えての開通だったこともあり、終点の登米町では開通を記念した祭りが開催されるなど、当時、沿線各地で歓迎を受けました。

本年は仙北鉄道登米線開通から100年という節目の年に当たることから、今回の企画展では仙北鉄道登米線開通までの歴史を振り返ります。  
【開催期間】10月9日(土)～12月5日(日)  
※休館日は、毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は、翌平日)



前店支館新日(町日三)

【入館料】無料  
【場所・問い合わせ】市歴史博物館  
☎0220(21)5411

### 秋の風物詩「一関・平泉バルーンフェスティバル」

秋の風物詩となりました「一関・平泉バルーンフェスティバル」を10月15日(金)から17日(日)まで一関水辺プラザを会場として開催します。今年も、競技飛行を無観客で開催し、他のイベントはありません。会場には競技者やスタッフ以外は入れませんのでご注意ください。



熱気球は、風向きによって飛行する方向が決まるため、離着陸する場所は直前まで分かりません。開催中は、皆さんの田んぼなどで離着陸する場面もありますので、ご理解とご協力をお願いします。  
【問い合わせ】一関・平泉バルーンフェスティバル実行委員会(事務局) 一関市商工労働部観光物産課  
☎0191(21)8413

## 募集

### 育児の手助けができる 協力会員を募集

「地域で育児の手助けができる人(協力会員)」と「育児の手助けが必要な人(利用会

【申し込み・問い合わせ】良縁TOME事務局マリッジサロンプレジール(担当:阿部) ☎0120(279)360  
☎marriage.salonplaisir@gmail.com

## お知らせ

### 第9回歌と踊りの 祭典の中止について

10月24日(日)に登米祝祭劇場で開催を予定していたボランティアひまわりの会主催による「第9回歌と踊りの祭典」は、新型コロナウイルス蔓延防止の観点から中止とします。  
【問い合わせ】ボランティアひまわりの会(代表:及川圭助) ☎080(6037)6221

### テレビ受信障害対策を 装った詐欺にご注意

総務省による周波数再編により、10月28日(木)から試験電波が発射され、一部地域でテレビ放送が正常に視聴できなくなる可能性があります。テレビ受信障害対策は、700MHz利用推進協会が実施します。影響が発生する可能性がある世帯へは、試

員)を援助するファミサポ事業では、協力会員として活動できる人を募集しています。  
【協力会員になるためには】市内に居住している心身ともに健康な20歳以上の人で、市が主催する協力会員講習会を受講することで、協力会員になることができます。  
【協力会員講習会】  
【日時】10月8日(金)午前10時30分～午後3時15分

### 講習会の時間と内容

時間	内容
10:15～10:30	受付
10:30～12:00	開会・講義1 子どもの事故、事故防止、応急処置について
12:00～13:00	昼食休憩
13:00～13:15	講義2 ファミリー・サポート・センター事業の説明
13:15～14:15	講義3 子どもとの関わり方(講話)、遊び方(実技)
14:20～15:00	講義4 子どもとの心と身体の発達について
15:00～15:15	閉会・諸連絡など

【場所】南方庁舎(大会議室)  
【申込方法】10月1日(金)までに電話で申し込みください  
【受講料】無料  
【申し込み・問い合わせ】市

験前にチラシを配布します。また、対策が必要な可能性が高い世帯には、工事業者が直接家庭を訪問します。対策費用は全て同協会が負担しますので、皆さんへの費用請求は絶対にありません。テレビ放送が正常に視聴できなくなった、不審な訪問があった場合は左記までご連絡ください。

【問い合わせ】700MHzテレビ受信障害対策コールセンター(年中無休/受付時間:午前9時～午後10時) ☎0120(700)012 ☎050(3786)0700

### 令和3年全国地域安全 運動の実施について

10月11日から20日までの10日間、令和3年全国地域安全運動が実施されます。県内では児童が被害者となる痛ましい事件や高齢者を狙った特殊詐欺が後を絶たない状況にあります。安全安心を実感できる社会の実現に協力をお願いします。  
【相談・問い合わせ】  
▼佐沼警察署 ☎0220(22)2121  
▼登米警察署 ☎0220(52)2121

### 住宅入居者を募集

募集する住宅

市営住宅	米山今泉住宅2-11号(平成17年) (米山町字桜岡今泉39番地2) ▶募集戸数=1戸(2DK)/家賃月額=1万9200円～2万8500円/駐車場利用は1台のみ(別途2千円)
賃貸住宅	津山柳津四丁目特定公共賃貸住宅1号(平成15年) (登米市津山町柳津字本町67番地) ▶募集戸数=1戸(1LDK)/家賃月額=3万円～4万7000円/駐車場利用は1台のみ(別途2千円)

【入居資格】住宅に困っている世帯  
※市営住宅は低所得世帯であること、特定公共賃貸住宅は所得が一定基準額の範囲内であることなどの入居要件があります。重複しての申し込みはできません  
※詳細は住宅都市整備課または各総合支所市民課備え付けの募集要項を確認ください  
【申込期限】10月1日(金) ※期限厳守・郵送不可  
【申し込み】各総合支所市民課または建設部住宅都市整備課  
【問い合わせ】建設部住宅都市整備課(住宅係)  
☎0220(34)2316

DAIYU HOME CENTER  
8  
あったかラグ  
大量入荷しました!!

毎月8のつく日  
8日 18日 28日 + 毎週土曜日

税抜3,000円  
以上お買上げで

ポイント 5倍

ダイユー・イト 登米中田店案内図 広告

〒985-0001 宮城県登米市中田町石森字駒巻400  
TEL 0220-23-9433  
営業時間 あさ8時～よる8時まで

登米市は自主財源を確保するため、広報のために有料広告を掲載しています。

## 登米祝祭劇場 10月のイベント情報

開催日	内容	問い合わせ
21 ㊦	<p>● 女性活躍ネットワーク事業 ～アンコンシャスバイアス(無意識の偏見)について学ぼう～ 【時間】午前9時30分 【会場】小ホール 【入場料】無料</p>	<p>すくすく保育研究所 ☎ 090(2999)8253</p>

※10月の休館日は、4日、11日、18日、25日です

### 登米祝祭劇場からのお知らせ

新型コロナウイルス感染症の状況により、イベントが変更・中止となる場合があります。

#### 【注意事項】

- ① クラスター対策のため、氏名・住所・連絡先の記載
- ② 大・小ホールや練習室の利用人数の制限
- ③ うがい、手洗い、消毒、マスク着用、換気の励行

家屋に対する固定資産税は、毎年1月1日現在の状況に基づいて課税されます。滅失の届け出がない場合には翌年度以降も課税されることがありますので、家屋を取り壊した際には忘れずに年末までに「家屋滅失届」を提出してください。

【届出先】総務部税務課(固定資産税係)または各総合支所

課(道路河川管理係)  
0220(34)2365

【対象】市民およびその愛犬(体格は中型まで)

【内容】実技指導やしつけ方の個別相談など

【講師】松本章(日本警察犬協)



市消防署では、災害時の用に備えて消防栓バルブの開閉状況、防火水槽の水量など、消防水利の点検を実施します。車両の通行などには十分注意して行います。市民の皆さんのご理解、ご協力をお願いいたします。

【実施日】10月4日(月)～11月26日(金)午前9時～午後5時

【問い合わせ】消防本部警防課(警防係)  
0220(22)1901

会公認訓練士)  
【定員】各会場7組(聴講は20人まで)

【申込方法】①電話②ファクシミリ③電子メール

※②③の場合は、氏名、住所、電話番号、受講希望会場、参加予定人数、愛犬の名前を記入し「マナーアップ講座受講希望」と明記してください

【申込期限】各開催日の3日前(定員になり次第締め切り)

【申し込み・問い合わせ】市民生活部環境課(生活環境係)  
0220(58)5553  
0220(58)3334  
kankyo@city.tome.niyagi.jp

月日	会場	時間
10月9日(土)	吉田公民館(米山)	午前9時30分～11時30分
10月10日(日)	北方公民館(迫)	
10月16日(土)	錦織公民館(東和)	



市民課  
【持参するもの】印鑑(認印)、納税通知書

【問い合わせ】総務部税務課(固定資産税係)  
0220(22)2163

## 相談

### もの忘れ(認知症)相談 専門医が応じます

気になることや困っていることがあるときは相談ください。予約が必要ですので、事前

## ねんきんだより

### 出産前後の国民年金 保険料が免除になります

平成31年4月から出産前後期間の国民年金保険料が免除される制度が始まりました。平成31年2月1日以降に出産した人が対象で、出産予定日または出産日の月の前月から4カ月間、国民年金保険料が免除になります。

### 過信や慣れに注意 秋の農作業安全運動

近年、秋の農繁期には、作業機械の操作ミスや慣れからくる油断により農作業中の重大事故が発生しています。再度、家族や地域で農作業安全事項を確認し、ゆとりをもった正しい機械操作で、農作業事故をなくしましょう。

### 農作業安全の実践と確認項目

- ① 機械や道具の日常的な点検と整備
- ② 休憩の取れる無理のない作業
- ③ 農道を走行する際の路肩状況の確認
- ④ 農作業や機械作業に適した服装
- ⑤ 慎重なほ場への出入り、あせ越え

に連絡してください。

【日時】10月22日(金)午後1時30分

【場所】市役所南方庁舎(1階相談室)

### 連絡先

迫地域包括支援センター	0220(22)1152
中田・石越地域包括支援センター	0220(34)7611
石越分室	0228(34)4151
東和・登米地域包括支援センター	0220(53)4811
登米分室	0220(52)5090
米山・南方地域包括支援センター	0220(29)5821
南方分室	0220(58)4311
津山・豊里地域包括支援センター	0225(68)3780
豊里分室	0225(76)4811

### 認知症サポーター養成講座

認知症の人やその家族を見守り、寄り添い、支え合えるように応援する「認知症サポーター」の養成講座です。

【日時】10月26日(火)午前10時～11時30分

【場所】中田保健福祉会館

【申込期限】10月18日(月)

【申し込み】中田・石越地域包括支援センター

【共通事項】

【問い合わせ】福祉事務所長寿介護課(地域包括支援係)  
0220(58)5551

### 悩みや不安を抱える 女性・女の子の相談窓口

さまざまな困難や不安を抱える女性や女の子が、社会との絆・繋がりを回復するための相談窓口です。

【開設期間】令和4年2月28日(月)まで(日曜日を除く)

【開設時間】午前10時～午後6時

【場所・問い合わせ】ウイメンズアイ(本吉郡南三陸町入谷字山の神平10-1)  
080(9256)0035  
soudan@womensey.net



※相談専用ページ

### 市公式LINEアカウントの開設について

市では、インターネットを活用した市政情報の発信力の強化や情報発信手段の拡充を図るため、市公式LINEアカウントを開設しました。

詳細は市公式ホームページをご覧ください。  
【問い合わせ】まちづくり推進部まちづくり推進課(広報係)  
☎0220(22)2147

<p>人と環境への新しい優しさを目指して お気軽にご相談下さい</p>	<p><b>株式会社 清建</b> 環境プロバイタ 本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658</p>	<p>仙台(営)/〒989-3127 宮城県仙台市青葉区愛子東三丁目7番2号 広告 TEL.022-799-7213 FAX.022-799-7214 南三陸(営)/〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122 URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp</p>
<p><b>有限会社 清建物流</b> TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535 本社/〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1</p>	<p><b>有限会社 リースキン宮城</b> TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字下田中53番地8</p>	<p>厚生労働大臣許可 指定居宅サービス事業所 <b>有限会社 はさま看護婦・家政婦紹介所</b> すずらん保育園 TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル) 【すずらん保育園】TEL.0220-23-8688</p>

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

<p>株式会社 <b>刺蒸くまがい</b></p>	<p>●働く会社● 法事・宴会 中田中学校通り <b>0220-34-5002</b></p>
<p>株式会社 <b>誠香社</b></p>	<p>葬儀からご法要までの一環システム 登米市内ホールは5ヶ所ございます。(お選びいただけます) <b>24時間受付 0220-34-4856(代表)</b></p>

10月の納税	
市県民税	3期
国民健康保険税	5期
介護保険料	5期
後期高齢者保険料	4期
忘れずに納めましょう 納税は便利な口座振替で	
納期限 / 11月1日(月)	

**登米市の人口・世帯数**  
(令和3年8月末現在)

地区	世帯数	人口(人)		
		男	女	計(前月比)
迫	7,602	9,641	10,148	19,789 (▲36)
登米	1,762	2,209	2,372	4,581 (▲18)
東和	2,279	2,898	2,977	5,875 (▲10)
中田	5,262	7,554	7,836	15,390 (18)
豊里	2,131	3,119	3,190	6,309 (▲9)
米山	2,847	4,327	4,394	8,721 (1)
石越	1,541	2,277	2,280	4,557 (▲2)
南方	2,728	4,038	4,222	8,260 (▲8)
津山	1,125	1,464	1,591	3,055 (▲11)
合計	27,277	37,527	39,010	76,537 (▲75)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています。

**市内の交通事故発生状況**  
(令和3年8月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	R3	R2	増減数
人身事故発生件数	59件	83件	▲24件
死者数	1人	2人	▲1人
負傷者数	63人	103人	▲40人
物損事故発生件数	902件	764件	138件

※R3年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

**警察署からのお知らせ**  
これからの時期は日没が早まり、夕暮れ時や夜間の交通事故が多発します。ドライバーは早めのライト点灯を心掛け、歩行者は反射材や明るい服装を着用しましょう。

**8月の災害件数**

	火災	救急	救助
令和3年累計	3件 (31件)	322件 (2,187件)	2件 (28件)
前年同月	0件	315件	2件

※大雨や台風が多く発生する季節です。災害から身を守るため、避難場所の確認や身の回りの危険箇所を確認しておくことが重要です。

**ハローワークはさま発行求人情報**  
ハローワークはさまで発行している求人情報を掲載  
掲載日は祝日を除く毎週火曜日の午後3時です


**● 共通事項**  
【申込方法】電話  
【申し込み・問い合わせ先】市民生活部健康推進課(地域保健係)  
☎ 0220(58)2116

**無料弁護士移動相談会のお知らせ**  
【対象】中小企業・個人事業主の事業者間取引問題  
【日時】10月19日(火)午後1時～4時  
【場所】県登米合同庁舎  
【相談料】無料(要電話予約)  
【申込期限】10月12日(火)  
【申し込み・問い合わせ先】みやぎ産業振興機構  
☎ 0120(418)618


**東北高速幹線道路工事に伴う交通規制にご協力ください**

みやぎ東北高速幹線道路工事による橋梁上部の工事のため、下記の道路が夜間通行止めになります。工事中は通り抜けできませんので迂回路の通行をお願いします。


**■ 通行止め箇所①**  
【日時】9月24日(金)～10月5日(火)  
午後10時～午前6時  
※期間中6日間程度



**■ 通行止め箇所②**  
【日時】9月27日(月)～10月9日(土)  
午後10時～午前6時  
※期間中6日間程度



**■ 通行止め箇所③**  
【日時】10月18日(月)～23日(土)  
午後10時～午前6時  
※期間中5日間程度



**【問い合わせ】**宮城県道路公社みやぎ東北高速幹線道路工事事務所 ☎0220(23)7066

**アルコール依存などお酒の悩み相談ください**  
病気の治療や回復の過程、依存症による問題行動への対応について学び合う教室を実施します。  
【対象者】飲酒・ギャンブル・薬物など依存症に関わる問題で悩んでいる人やその家族  
【日時】10月6日(水)午後1時30分～3時  
【場所】登米保健所  
【相談料】無料

**● よりそい・ほっと相談**  
妊娠中のことや出産、育児について、一人で悩んでいませんか。心配なことや不安なことなど、気軽に相談ください。助産師が個別相談に応じます。  
【日時】10月26日(火)午前10時～午後3時(要予約)  
【場所】南方子育てサポートセンター  
【対象】市内に在住の妊婦、乳児

**■ 赤ちゃんサロン日程・内容**

開催日	内容
10/13 (水)	ファミリーライフサークルについて私の取り扱い説明書～幸せに生きる～ ※10組限定
11/9 (火)	離乳食の話&ママストレッチ ※10組限定
12/8 (水)	ベビーマッサージ&ママストレッチ心の種を咲かせましょう ※10組限定

**【時間】**午前10時～11時30分(受付時間は午前9時40分)  
【場所】中田子育て支援センター  
【持ち物】親子手帳、筆記用具  
【わくわくマタニティサロン】妊娠中の生活を快適に過ごし、赤ちゃんを健康に生み育てるために、正しい知識を身に付けるための教室です。 ※3回で1セットですが、1回のみ受講も可能です  
【対象】市内に在住の妊婦、その配偶者・父母  
【時間】午前10時～11時30分  
【場所】南方子育てサポートセンター

**■ わくわくマタニティサロン日程・内容**

開催日	内容
10/21 (水)	妊娠期の歯・口の健康、お産の流れ・呼吸法、母乳について・飲ませ方・マタニティストレッチなど
11/15 (月)	妊娠中の心の学び～思いを話そう～、「産後クライシス」産後の応援シート作成、マタニティストレッチなど
12/2 (水)	赤ちゃんのお風呂(実技)・ベビーマッサージ、妊婦ジャケット着用体験、「母乳」「孫育て」についてなど

**障がい者の自立に向けてしごと相談を開設**  
【日時】10月26日(火) ①午前9時30分～②午前11時～③午後1時30分～④午後3時～  
【場所】県東部保健福祉事務所 登米地域事務所  
※職業のあっせんではありませんのでご注意ください  
【相談・申し込み・問い合わせ先】▼障害者就業・生活支援センター「ゆい」  
☎ 0220(21)1011  
☎ 0220(21)1012  
▼福祉事務所生活福祉課(障がい福祉係)  
☎ 0220(58)5552  
☎ 0220(58)2375

※事前に予約が必要で「申し込み・問い合わせ」登米保健所(母子・障害班)  
☎ 0220(22)6118  
一人でも抱え込まないで多重債務者無料法律相談  
【日時】10月22日(金)午後1時～4時10分  
【場所】迫にぎわいセンター  
【担当】及川毅(弁護士)  
【相談申し込み】☎ 0220(58)2117  
【相談料】無料(要電話予約)  
【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係)  
☎ 0220(58)2118

**Jアラートの緊急情報を即時に情報伝達試験を実施**

全国瞬時警報システム(Jアラート=国から配信される情報伝達システム)から送られてくる武力攻撃などの緊急情報を、確実に皆さんに伝えるため、情報伝達試験を実施します。  
【日時】10月6日(水)午前11時ごろ  
【問い合わせ】総務部防災危機対策室(危機対策係) ☎0220(23)7393

**■ 試験内容**

情報伝達手段	放送内容
① コミュニティFM放送 ※ ▶ 屋外放送設備 ▶ 緊急告知ラジオ	コミュニティFM「はっとエフエム」を活用し、市内に設置している全ての屋外放送設備、各世帯などへ配布している緊急告知ラジオから、一斉に次の内容を放送します。 【放送内容】(無音1秒程度)→「こちらは、登米市役所です。緊急放送をお知らせします。発表日時2021年10月6日0時0分0秒、即時音声合成メッセージが発令されました。これは、Jアラートのテストです」
② 登米市メール配信サービス	登米市メール配信サービスに登録しているメールアドレスに、次の内容のメールを送信します。 【送信内容】件名:即時音声合成メッセージ発表/本文:「登米市【防災】発表日時2021年10月6日0時0分0秒、即時音声合成メッセージが発令されました。これは、Jアラートのテストです」

※緊急情報のテストのため、緊急告知ラジオは、音量調整つまみの設定にかかわらず最大音量で放送されます(放送中は音量調整ができません)  
※実際に災害が発生している場合、もしくは発生しそうな場合には、試験を中止することがあります



# ときめき人

Tokimeki bito



## カナダ留学で 環境保全の活動調査 山の世界にITを

豊里町・横町出身

### 芳賀 燦人さん

はが さんと  
1997年生まれ 血液型/A型

#### Profile

大学卒業後、IT系企業に勤務(東京在住)  
石巻高校、法政大学  
文学部地理学科卒  
趣味は、登山、バック  
カントリースキー、  
筋トレ、YouTube  
制作、株式投資



留学中は四季を問わず毎日のように山へ通った。世界一美しいと称されるモレーン湖調査の様子。

芳賀さん配信のYouTubeに興味をもたれた方は、上記のQRコードから視聴できますので、ご覧ください。



「大学時代に日本百名山の全頂(100座)を登り、現在はYouTube配信などで環境保全活動に力を入れている」と、話す芳賀さん。

大学生時代は、北アルプスの山小屋や東京のIT企業でアルバイトを経験。海外の山は「入山料」というお金を払う制度が多いのに対し、日本では富士山以外の入山料制度が普及しておらず、トイレの問題や登山道の荒廃など、経費不足を理由にする問題が多いこと、また山の通信網が整備されていないことから山小屋や国立公園の経営問題があることに関心を持つようになる。

次第に、海外の事例を調査したいと考えるようになり、大学在学中に、文部科学省主導の奨学金プログラム「トビタテ! 留学JAPAN」(第10期生

/2019年)という留学制度に応募し採択された。留学先は、世界有数の観光地で、環境保護に力を入れるカナダのバンフ国立公園。

「1年間滞在し、多様な人脈を築けた。美しい絶景を眺められたことはうれしかったが、英語でのコミュニケーションには苦労した」と、話す。

留学経験を元に、山の世界にはインターネットを用いられる人材が少ないことを強く感じ、IT系企業に就職。個人配信しているYouTubeで、山の魅力や自然の大切さを広く伝え、「将来はエベレスト登頂を目指す」と願望実現に向け挑み続ける。

「自然や周りの家族、友達などと過ごせる当たり前のことこそ何よりも幸せな状況。故郷の美味しい米が活力となり、感謝の思いで食している」。

## 編集後記

▼全国で活躍した学生たちを取材。学生のとき、レギュラーになれず部活動を引退した私にとって、真つすぐ目の前のことに打ち込む学生らの姿は、憧れと尊敬からとてもまぶしく映ります。競技を退く人、今後も続けていく人と、それぞれの道を歩み始めた彼らの姿を応援しています。(三浦)

▼猛暑が続いていたかと思えば、秋雨の季節になりました。気温差が大きく、晴れと雨を繰り返すような日々の訪れに体の調子も崩しがちに。上着を脱いだり羽織ったりとはつきりしない天気が続きます。体調管理に気を付けたいと思います。(佐々木)

▼取材をしていて感じることは、ことわざ「百尺竿頭(ひゃくしゃくさんとう)一步を進む(いっぽをすすむ)に通じる皆さん」ということです。心の余裕があり、称賛されてもおこらず、感謝の念で周囲を巻き込む志の高さは、感情・思考・行動のバランス調整技術の賜物。人が育つ環境とプロセスが成長の糧と教わります。(高橋)



#### 登米市公式ホームページ

(新型コロナウイルス感染症の影響に伴うイベント中止などの情報は公式ホームページでお知らせしています。)<https://www.city.tomei.yagi.jp/>



#### 登米市メール配信サービス

(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。)  
<https://mail.cous.jp/tomeicity/>